

本部

活動実績・青年の主張発表会

7月30日、『みなみ総合センター』にて、「活動実績・青年の主張発表会」が開催されました。

本年度の横浜からは、《青年の主張の部》に3支部が出場しました。講評は昨年に引き続き、無記名で感想や改善点を記入する形式で行われました。部員だけでなく、JA横浜の役職員をはじめ、多くの講評委員の皆様にもご参加いただき、さまざまな感想やアドバイスをいただくことができました。

当日の発表者と発表タイトルは、以下の通りです。

《青年の主張の部》

徳江 壽一部員(山内支部)

「農業のやりがいここにあり！」

石井 雄大部員(和泉支部)

「彩りのある学校給食」

苅部 弥生部員(磯子支部)

「畑で奏でるシンフォニー」

3名とも全体の場で発表するのは初めてで、緊張もあったと思いますが、堂々とした姿が印象的で、練習を重ねてきた成果が伝わる素晴らしい発表でした。

今後さらに改良を重ね、より完成度の高い発表へと仕上がっていくと思います。10月23日に開催される「かながわFARM21」に向けて、最高の発表ができるよう、引き続き頑張っていたきたいと思います。



広報部会

夏の情報交換会

7月15日、『おもてなしとりよし 横浜西口店』にて「広報部会 情報交換会」が行われました。今年も相変わらず暑い夏真っ盛りの中、原木部長・井上副部長にもご参加頂きました。

夏を迎えてからの再会で皆さん日に焼け、酷暑にうんざりしている様子でした。少しでも英気を養えるよう、料亭の会席料理のように次々と運ばれる旬の料理を頂きました。普段と違う雰囲気、新鮮で疲れを忘れられるひと時となったことでしょう。仕事のこと、青壮年部の活動のことから盛り上がり、色々な話を聞くことができました。

このメンバーでの広報活動も馴染みとなりつつ、まだ先の事ですが節目が見えてきたこの頃。これまで通り一生懸命に、皆で楽しく活動していく所存です。



支部間交流事業

熱き絆で駆け抜けた横濱ドラゴンボートレース

5月30日、突き抜けるような青空が広がった『山下公園海上』にて、「横濱ドラゴンボートレース2026」が開催されました。

年に一度のこの大舞台に、今年は10支部から総勢41名もの熱い仲間が集結。過去のレースを知るベテランから、今回が初参戦となるフレッシュなメンバーまでが朝早くから顔を揃え、パドルの漕ぎ方やフォームを入念に確認し合う熱気溢れる朝練から一日がスタートしました。

40名を超える大所帯となったため、今年も贅沢に2艇をエントリーし、全員野球ならぬ「全員ボート」で勝利を目指しました。

満を持して迎えた予選1回目、2艇ともに驚くほどの好タイムを叩き出します。

「これはいける。みんなの力を一つにすれば、本当に決勝の舞台へ進めるかもしれない！」そんな確信めいた興奮がチーム全体に走りました。そこで2回目のレースでは、さらなるスピードを求めて若手メンバーを1艇に集結させる勝負の布陣へ。

事前の熱心な練習と1回目の経験が見事に実を結び、スタートの合図とともに全員の息がぴったりと合った最高のロケットスタート！水しぶきが舞う中、昨年から舵取りを任されている副部長の見事な舵捌きにより、ボートは一筋の迷いもなく真っ直ぐに突き進みます。「いけるぞ！ もっと上げろ！」と声を限りにメンバーを煽りに煽り、全員が我武者羅にパドルを漕ぎ、限界を超えて腕を振り抜きました。山下公園全体に鳴り響く銅鑼の音とともに、全力を出し切っていざゴールへ！

運命のタイムは……

惜しくも決勝進出ラインにわずか3・32秒届かず、総合5位。あと一步という結果に悔しさが広がりましたが、レースを終えた部員たちの顔には爽やかな笑顔が弾けていました。「最高に楽しかった！」「来年も絶対にまた出たいです！」という頼もしい言葉が次々と飛び交い、順位以上の強い絆と、JA横浜の一体感が生まれた最高の瞬間でした。

私事ですが、代表に就任して2年目となる今年で、代表の職を退くこととなりました。今日まで全力で走りきることができたのは、実行委員の皆さん、温かい言葉をかけ続けてくださった先輩方、そして朝早くから参加してくれた多くの部員や職員の皆さんの支えがあったからこそです。本当に素晴らしい経験をさせていただきました。心から感謝申し上げます。

代表は退きますが、来年以降も実行委員として皆さんと共に伴走し続けます。来年こそはみんなの力を合わせ、必ずあの決勝の舞台へ行きましょう！



金沢

台風にもマケズ

6月13日、飯田支部の田んぼをお借りして金沢支部、飯田支部の田植え事業が行われました。金沢区にはまとまった規模の水田はほとんど残っていない為、我々青壮年部の大人たち、そして未来の日本の農業を担ってくれるであろう子供たちにとっても貴重な体験です。

飯田支部の皆様のご指導のもと、田植えに挑む青壮年部員とその子供たち。お米を作る過程を学び、その大変さの一端を勉強させていただきました。

今年も無事に田植えが終わり、今も苗はすくすくと成長中です。台風も多い時期になってきていますが、無事にお米が実るように祈りながら秋の収穫の時期を待とうと思います。

飯田支部の皆様、ありがとうございました。

